

福山学部長と野村先生を囲んで ～麻布大学高知県同窓会～

【同窓会開催の概要】

* 平成27年10月31日土曜日午後6時、安芸市の料亭「魚里」にて高知県同窓会（高知県支部）の通常総会、懇親会を開催。来賓として大学から生命・環境科学部福山正文先生出席。

* 会員数48人中15人、来賓1人、計16人の出席。欠席の委任状ハガキ21通。

* 議案書の説明：新会員の紹介や会費納付状況、高知県開催の四国地区連合同窓会のことなど。なお、高知県同窓会の会計年度は秋季開催に伴い10月1日～翌年9月30日に変更。次回開催は、平成28年10月頃に高知市にて予定。

* 福山先生からの大学の情勢報告のなかで、他の大学と比べ志願者・入学者が多数、附属高校も人気で前年度の1.8倍、有嶋先生（解剖第2）・押田先生（衛生第1）の退官、獣医師国家試験の低合格率（77.1%）及びその対策、就職先は開業が第1位（70.4%）、都道府県別入学者は東京40人・神奈川26人で過半数を占める、創立125周年記念寄付金5,900万円集金、大学構内マップによる新エリア紹介等、詳細なお話が聞けて、大変参考になりました。

* 今回の支部総会は、初めて高知県の東部地域（安芸市）で開催し、普段出席されていない東部地区会員の参加があり、「たまには、こちらで開催して欲しい」という声に事務局としては、応えていきたいと思いました。また、会場の近くにお住まいの野村先生も出席され、得意の蘊蓄が聞け、お元気そうで何よりと感じました。

* 現在当支部では、会員が49名（維持会員1名）と50名を割って、限界集落的な様相を呈して来たなか、この程、「西」君という貴重な新会員が加わり、当同窓会に新たな新風が吹き込まれました。

今後は、同窓のより一層の掘り起こしと勧誘に努め、入会員を増やしていきたいと思います。それから、出席した同窓は皆、同窓会本部と共に、母校発展の一助となるべく、決意を新たにしました次第です。

いつものお約束の言葉ながら、同窓の皆さん、高知に来てナイショで素通りは、坂本龍馬と高知県支部が「許さんぜよ！」

（高知県支部事務局 野村泰弘）

